

相模原中RC 会報



第 2062 回例会

12月22日 No.21

会長 佐々木 敏尚 幹事 小崎 直利

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



クラブフォーラム「第5グループIMについて」

IM実行委員長 櫻内 康裕

先日、ガバナー補佐とも打合せを行いまして、今後のコロナ感染状況がどうなるのか予想できませんが、とりあえず開催する方向で進める方針となりました。では配布資料を参考に、これまでの経過報告をさせて頂き、その後にご意見や要望などお聞きしたいと思います。

開催日時：2021年3月6日（土）10:00～受付

開催場所：ラポール千寿閣

IMテーマ（仮題）：

「コロナ禍のロータリー活動について」

①記念講演者の内定

相模原協同病院 名誉院長 高野靖悟氏

②当日のスケジュール（案）

- 10:00～受付（マスク、消毒、検温？の実施）
- 10:30～点鐘・開会式典
- 11:05～11:50 記念講演（講演 40分）
休憩（10分）
- 12:00～12:40 11クラブの活動紹介（映像）
- 12:40～12:55 閉会式典、諸事お知らせ
- 13:00～ 昼食（お弁当用意）

③開催方法

- ・人数制限について—各クラブ 10名まで。
- 4F 式典・講演会場（イス席のみ配置、120席）
- 3F 昼食会場（円卓に各5名、アクリル板有り）

・オンラインとの併用開催

当日の映像を生配信にて予定（専門業者手配）
Zoomの場合は、参加人数により承認作業などが煩雑になるため、You Tubeによる生配信をにて。報告書も You Tube 画像により作成予定。

④実行委員会 組織表の再編成について

当初の「フォーラム委員会」と「懇親会委員会」が必要なくなったため。

・フォーラム委員会→（新）記念講演・各クラブ活動紹介委員会へ

・懇親会委員会→（新）オンライン・映像配信委員会へ

⑤各委員会の主な役割分担について

詳細は後日、検討する。

⑥今後のスケジュール

・リーフレットの作成：12月末までに編集。1月末までに各クラブに配布予定。

・開催するかどうかの最終決定ーキャンセル料発生が開催日の2か月前より。

以上ですが、ガバナーからはソーシャルディスタンスを守って開催してほしいとのメッセージが、ガバナー補佐会議であったそうです。

<ご意見・要望など>（要約にて掲載）

Q：当クラブ会員は全員出席ですか。

A：基本的には、全員出席をお願いします。

Q：You Tube による映像は誰でも見れますか。

A：URL が判れば、会員だけでなく誰でも見ることができます。高野先生の講演もあるので、事前に映像配信の件は、先生に確認します。

Q：コロナ感染は会食時が最も危なく、もし感染者が出た場合を考え、個人的意見ですが、昼食は止めた方が良いのでは。

A：先日のガバナー補佐との打合せでも、今後感染拡大が続く場合は、取止めも考えています。

Q：開催中止の最終判断は、誰がするのか。

A：中止や規模縮小の判断は、ガバナー補佐と打合せします。開催日2か月前まではキャンセル料が発生しませんが、場合によっては直近のキャンセルもあり得るかもしれません。

当クラブでは原則、実施予定だが、最終的にはガバナー補佐と実行委員長が判断する。

Q：他クラブの会長・幹事の意見はどうか。

A：会長幹事会Bグループでは特に意見は出ていない。Aグループも中RCに一任する感じです。実行委員長：他グループでは、1月開催が2クラブ、2月開催は5クラブ（1クラブは中止）があります。何か情報も出てくると思いますので、またご報告させていただきます。



●佐々木会長、小崎幹事

皆さん、こんにちは！本日は今年最後の例会です。本来なら年末家族例会でしたが、通常例会です。

今年はコロナウイルス感染拡大により、去年の今頃からは想像できないような1年となりました。

例年とは違った年越しとなりますが、お身体を大切に有意義な年末をお過ごし下さい。良いお年を！

●川合 貞義会員

①半年間、理事役員の皆様ご苦勞様でした。今年も一年お世話になりました。

②新型コロナに明け暮れましたが、来年も皆さんと元気でおいでできることを祈って。来年も宜しくお願ひします。

●櫻内 康裕会員

①本日のクラブフォーラム、宜しくお願いします。

②会長・幹事、ここで半年ですね。ご苦勞様です。

●小野 孝会員

一年間お世話になり、ありがとうございました。2021年が良き年でありますように。

●老沼 秀夫会員、竹田 繁会員

①櫻内IM実行委員長、フォーラムご苦勞様です。

②会員皆様、一年間ご苦勞様でした。次年度もどうぞよろしく。

●永保 固紀会員

本年もお世話になりました。新年が良い年でありますように。

●田所 毅会員

今年も大変お世話になりました。健康に気をつけましょう。

●大井 達会員

今年最後の例会ですね。何とか間に合いました。リアル出席で締めくくられて、ほっとしました。



● 丸子 勝基会員

①今年も最後の例会になりましたが、ウィルス感染が拡大しています。年末年始は静かに過ごします。皆さん、お互いに感染しないよう気をつけましょう。

②櫻内さん、クラブフォーラムよろしく。

● 伊倉 正光会員

櫻内IM実行委員長、クラブフォーラム宜しくお願
いします。

● 横溝 志華会員、取住 悦子会員

①櫻内IM実行委員長、フォーラム宜しくお願
いします。

②大変な一年でしたが、皆様、良いお年をお迎え
下さい。

● 田後 隆二会員

良いお年をお迎え下さい。

● 阿部 毅会員

①恒例の家族集会在中止になり残念ですが、今年最
後の例会となりました。コロナ禍の半年、例会運営
にご協力頂き、ありがとうございました。

②IMフォーラム櫻内実行委員長宜しくお願
いします。
今年度のスマイル累計額 351,200円

会長の時間

【新型コロナウイルス】

日本では第3波が収まらない状況が続いてお
りますが、イギリスではコロナウ
イルス「変異種」への感染
が急速に広がっていること
が明らかになり、この変異
種は感染力が7割増してい
ると指摘されています。

イギリスでは今回、本格的なロックダウンが初
めて行なわれましたが、この変異種は既にイギリ
スだけの問題ではなく、WHOの発表では、この「変
異種」と同じ型のウイルスがオランダやデンマー
クでも確認されたと報じています。世界中で、コ
ロナウイルスの感染が収まる気配を見せません。

【スペイン風邪流行時のロータリアン】

今から約100年前、同じようにスペイン風邪と
いう感染症が世界中で流行しましたが、当時のロ
ーターはどのような状況だったのでしょうか。



スペイン風邪は、1918年～1920年までに世界中
で5億人が感染したとされ、これは当時の世界人
口の4分の1程度に相当します。死者数は1700万人
～5000万人と推計され、人類史上、最悪の感染症
の1つとされています。多くの都市で劇場や映画館
が営業停止を余儀なくされ、一般市民の集会
も禁止されました。

資料によれば、1918年当時のロータリアン人数
は世界で約3万8800人であり、クラブ数は415だ
ったそうです。では当時のロータリアンはスペイン
風邪にどのような態度を取ったのでしょうか。

1919年に、アメリカで開催された国際大会に
登壇したガバナーのスピーチによれば、第1次世
界大戦とスペイン風邪の影響で、クラブの活動や
クラブ訪問は大きく制限されたものの、ロータリ
ーの奉仕の精神は揺るがなかったそうです。

アメリカ・オハイオ州のガバナーは、国際大会
の大会出席者に向け、「世界中で疾病と激しい変
化が発生している」と述べつつ、「しかし、オハ
イオ州全体を見ると、ロータリークラブがある全
ての都市で市民活動や社会活動の最前線にロータ
リークラブがあり、政府や人々に全力で奉仕して
いる。」とスピーチしています。

インディアナ州のガバナーも、困難な時に支援
の手を差し伸べるロータリアンの姿を目の当たり
にしたと述べています。多くのロータリアンが、
感染者を見舞い、支援する等して、この疾病との
闘いに貢献していたと当時を振り返っています。

書籍によれば、スペイン風邪の大流行に見舞わ
れた当時のロータリークラブは、状況に適応して
行動する意欲に満ちていて、ロータリアン達は各
地のガイドラインに従って、例会の開催方法を工
夫し、自治体や医療従事者に必要な支援を提供し
ていたそうです。

例えば、カリフォルニア州のロータリークラブ
は換気の悪い場所での会合を禁止する地元の規制
に従い、例会を屋外で行なっていました。

イリノイ州のロータリークラブは資金を調達し、
スペイン風邪の流行中、赤十字社のソーシャルワ
ーカーが国内を移動するための車両を購入する支
援を行ないました。

ノースカロライナ州では20数名のロータリアン

<次ページに続く>

がボーイスカウトのメンバーと協力し、スペイン風邪の拡大防止に関するチラシを、迅速かつ効果的に配布したそうです。

またノースカロライナ州のロータリアンは、救急病院のためベッドを確保したほか、ボランティアで救急車の運転手となり、市の健康調査にも協力したそうです。コネティカット州のロータリークラブも、地元の感染者を戸別訪問し、病院の設立をも支援したそうです。

1918年当時、スペイン風邪の大流行に見舞われる中、多くのロータリアン達が感染拡大を防止し、病院関係者を支援し、感染者を見舞うといった勇氣ある行動に、果敢にチャレンジしていたことが記録に残されています。

現在、我々もコロナウイルスの脅威に晒されています。日々、感染者数が収まらないとか、変異種が現れたとか、気が滅入るニュースばかり流れてきますが、間違いなく言える事は、このような感染症はいずれ終息に向かうということです。

そして何年か経った時、2020年のロータリアンはコロナウイルスにどのように対処したのか、ということが語られることが来ることと思います。

私達は、100年前のロータリアンがスペイン風邪に果敢に対処したという歴史から、多くのことを学ぶことができ、100年後の若いロータリアン達に、ロータリーの先輩として模範を示さなければなりません。我々ロータリアンは今、コロナウイルスに負けないための行動を起こすべき、重要な時期に立たされていると言えるでしょう。

いろいろありました2020年も、間もなく終わろうとしています。次回例会は1月12日です。皆様、コロナに負けずに、どうぞお元気でお過ごし下さい。そして年明けに、また全員で元気にお会いしましょう！
(一部要約にて掲載)

<委員会報告>

親睦活動委員長

阿部 毅

本年はコロナ禍の中でも、滞りなく例会運営ができて、皆様のご協力にお礼申し上げます。親睦委員会もギリギリのメンバーで何とか務めています。

本日は、「ハイライトよねやま」を配布させて頂きましたが、「5. 台湾米山学友総会が開催」に、当クラブでお世話した郭錦堂さんが学友会理事長として掲載されています。例年ですと、150～180人位の学友が参加するのですが、今回は30名で、教育支援活動についても報告されています。

また備考欄には、台北国際大会の最終的判断は1月末頃の予定と記載されています。(概要にて)

報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

ありません

例会プログラム

12月29日例会取止め

1月5日例会取止め

12日クラブ協議会「後半の活動に向けて」

定例理事役員会

例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 「敦煌」

司 会 豊岡 淳SAA

斉 唱 「それでこそロータリー」

ソングリーダー 伊倉 正光会員

出席報告

会 員	出席(出席対象21名)	事前メイク者
28名	22名	1名 (Zoom)
欠席者	本日の出席率	修正出席率(12/8)
4名	85.19%	96.15%

●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

●編 集 親睦活動委員会

委員長：阿部 毅 副委員長：河野 崇

委員：竹田 繁、黛 裕治、伊倉 正光

阪西 貴子、大槻 実

●<http://sagamiharanaka-rc.jp/>